

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 2 区分

【発行日】令和 5 年 3 月 10 日(2023.3.10)

【国際公開番号】WO2020/179868

【出願番号】特願 2021-503646(P2021-503646)

【国際特許分類】

A 6 1 K 35/741(2015.01)

A 6 1 P 31/04(2006.01)

A 6 1 P 29/00(2006.01)

A 6 1 K 31/7088(2006.01)

A 6 1 K 48/00(2006.01)

【F I】

A 6 1 K 35/741

A 6 1 P 31/04

A 6 1 P 29/00

A 6 1 K 31/7088

A 6 1 K 48/00

10

【手続補正書】

【提出日】令和 5 年 3 月 1 日(2023.3.1)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

腸内細菌を有効成分として含有する、薬剤耐性細菌又は炎症惹起性細菌に対する抗菌組成物であって、

30

前記腸内細菌が、配列番号：105 及び 69 ~ 104 のうちのいずれかに記載の塩基配列又は当該塩基配列に対して少なくとも 90 % の同一性を有する塩基配列からなる DNA を有する、少なくとも 1 の細菌である、抗菌組成物。

【請求項 2】

腸内細菌を有効成分として含有する、薬剤耐性細菌又は炎症惹起性細菌に対する抗菌組成物であって、

前記腸内細菌が、配列番号：105、69、80、85 ~ 92、94、96、98 ~ 101 及び 103 のうちのいずれかに記載の塩基配列又は当該塩基配列に対して少なくとも 90 % の同一性を有する塩基配列からなる DNA を有する、少なくとも 1 の細菌である、抗菌組成物。

40

【請求項 3】

腸内細菌を有効成分として含有する、薬剤耐性細菌又は炎症惹起性細菌に対する抗菌組成物であって、

前記腸内細菌が、配列番号：105 及び 69 ~ 104 のうちのいずれかに記載の塩基配列又は当該塩基配列に対して少なくとも 90 % の同一性を有する塩基配列からなる DNA を各々有する 37 種の腸内細菌の組み合わせである、抗菌組成物。

【請求項 4】

腸内細菌を有効成分として含有する、薬剤耐性細菌又は炎症惹起性細菌に対する抗菌組成物であって、

前記腸内細菌が、配列番号：105、69、80、85 ~ 92、94、96、98 ~ 10

50

1 及び 1 0 3 のうちのいずれかに記載の塩基配列又は当該塩基配列に対して少なくとも 9 0 % の同一性を有する塩基配列からなる D N A を各々有する 1 8 種の腸内細菌の組み合わせである、抗菌組成物。

【請求項 5】

腸内細菌を有効成分として含有する、薬剤耐性細菌又は炎症惹起性細菌に対する抗菌組成物であって、

前記腸内細菌が、配列番号：1 0 5、1 ~ 1 0 4 及び 1 0 6 ~ 1 4 7 のうちのいずれかに記載の塩基配列又は当該塩基配列に対して少なくとも 9 0 % の同一性を有する塩基配列からなる D N A を有する、少なくとも 1 の細菌である、抗菌組成物。

【請求項 6】

腸内細菌を有効成分として含有する、薬剤耐性細菌又は炎症惹起性細菌に対する抗菌組成物であって、

前記腸内細菌が、配列番号：1 ~ 6 8 のうちのいずれかに記載の塩基配列又は当該塩基配列に対して少なくとも 9 0 % の同一性を有する塩基配列からなる D N A を有する、少なくとも 1 の細菌である、抗菌組成物。

【請求項 7】

腸内細菌を有効成分として含有する、薬剤耐性細菌又は炎症惹起性細菌に対する抗菌組成物であって、

前記腸内細菌が、配列番号：1 0 6 ~ 1 4 7 のうちのいずれかに記載の塩基配列又は当該塩基配列に対して少なくとも 9 0 % の同一性を有する塩基配列からなる D N A を有する、少なくとも 1 の細菌である、抗菌組成物。

【請求項 8】

医薬組成物である、請求項 1 ~ 7 のうちのいずれか一項に記載の抗菌組成物。

【請求項 9】

感染症又は炎症性疾患を治療、改善又は予防するための医薬組成物である、請求項 1 ~ 7 のうちのいずれか一項に記載の抗菌組成物。

10

20

30

40

50